

| 重点目標 | 実践目標 | 教師評価項目(A9点:そう思う B8点:どちらかという思う C3点:あまり思わない D2点:全く思わない) | 教師評価項目 | | | 学校関係者平均(H25年度) | 生徒評価項目(教師と同様の処理) | 生徒評価項目 | | | | 重点目標達成状況で評価できる点 | 平成26年度の課題 | 課題に対する改善策 | |
|------------------------------------|------------------------|---|-----------------|--------|------|----------------|--|-----------------------------------|--------|------|--------|--|--|---|-----|
| | | | 平成24年度 | 平成25年度 | 年度比較 | | | 平成24年度 | 平成25年度 | 年度比較 | 平成25年度 | | | | |
| 1 生徒の興味・関心を高める授業を心がけ、授業規律の確立を図る。 | 個人面談の実施 | 1 (本校教職員は個人面談等を通じて、生徒の内面理解に努めていますか。) | 7.2 | 8.6 | 1.4 | 9.0 | 1 あなたは個人面談等で担任と話ができましたか。 | 6.7 | 7.7 | 1.0 | 6.7 | *個人面談や欠席の多い生徒の対応等は生徒一人一人に対して丁寧な指導ができています。 *「総合的な学習の時間」はほぼ年間計画どおり実践できた。 *生徒の興味・関心を高めるため、話題にの関心が高まりました。 *先生は、丁寧に教えていましたか。 *「総合的な学習の時間」は充実していましたか。 *授業中、周囲の迷惑になるような私話は慎み(つつしみ)ましたか。 *授業中、携帯電話の使用は慎みましたか。 *わかりやすい授業が多かったですか。(A:8割以上、B:6~7割、C:4~5割、D:4割未満) *あなたは、授業にしっかりと参加することができましたか。 | *「授業規律は保たれていますか」について、教員評価は3.5(昨年度より0.6ダウン)で低く、H26年度の課題である。また、教職員の評価と生徒との評価とで差がある(生徒の評価は教職員ほど低くない)。それは、「授業とはかくあるべし」というイメージが教職員と生徒との間でずれているからと思われる。このずれを是正することも課題である。 *「総合的な学習」に関しては、4年間(または3年間)を見通した学習計画にも配慮が必要である。 *「携帯電話の使用は慎みましたか」という質問に対して肯定的な回答は低い。今後、携帯電話の使用マナーに関する指導が必要である。 *全体的に生徒の評価が教師の評価より低い。理想は教師の評価が生徒の評価より低くなることである。 *欠席をしない指導は、学年末(単位を取得することを目的として)だけ行うのではなく、日ごろから丁寧に取り組みたい。 | *授業規律の改善を授業中や全校集会等で語る。(ほめることも含む) *「座禅のように静かに心を落ち着かせさせる機会を設ける。 *教員による授業中の巡回を強化する。 *少し声伸びをしらできるような内容を授業中に積極的に取り入れる。 *各教科、科目で達成すべき目標・目的を明確にする。 *さらに魅力ある学校行事や授業を行う。 *他の生徒に多大な迷惑がかかる場合は、毅然と指導し、それでも改善されない場合は特別指導をする。 | |
| | 欠課時数減少 | 2 欠席が多い生徒に対して、適切な指導ができていますか。 | 7.1 | 8.0 | 0.9 | 8.8 | 2 あなたは、欠席・遅刻・早退をしないよう心がけましたか。 | 6.3 | 6.5 | 0.2 | | | | | |
| | 授業改善 | ※3 生徒の興味・関心を高めるような教材の開発に努めていますか。 | 8.1 | 9.0 | | 9.0 | ※3 あなたは、昨年度より授業に対し興味・関心が高まりましたか。 | 6.1 | 6.1 | | | | | | |
| | | ※4 生徒の習熟度に配慮した丁寧な指導を心がけていますか。 | 8.1 | 9.0 | | 9.0 | ※4 先生は、丁寧に教えていましたか。 | 7.6 | 7.6 | | | | | | |
| | | 5 総合的な学習の時間が計画的・効果的に実施できていますか。 | 6.3 | 6.5 | 0.2 | 7.1 | 8.5 | ※5 「総合的な学習の時間」は充実していましたか。 | 6.5 | 6.5 | | | | | |
| | | 6 授業規律は保たれていますか。 | 4.1 | 3.5 | -0.6 | 8.5 | 8.5 | 6 授業中、周囲の迷惑になるような私話は慎み(つつしみ)ましたか。 | 6.5 | 7.0 | | | | | 0.5 |
| 2 生徒の職業観・勤労観の育成を図り、就職率を高める。 | LHR等でのキャリア教育の実施 | 7 生徒に適切な進路情報を伝え、進路意識を高める取組を行っていますか。 | 5.8 | 5.8 | 0.0 | 8.5 | 10 進路についての学習は役に立ちましたか。 | 6.0 | 6.1 | 0.1 | 6.5 | *外部機関と連携し、進路説明会を開催したことは生徒の進路意識向上に役立ったと思われる。 *自分の進路に関して考える機会を増やす。 *生徒の実態に即し、基礎から丁寧に学習指導を行っている点が評価されている。 | *アルバイトの実態集約を行い、アルバイトの指導の充実を図る。 *進路指導年間計画を検討し直す。 *総合的な学習の充実を図る。(「自分とは」「学ぶとは」「働くとは」「世の中とは」等を考えさせる。人生プランを考えさせる。職業体験の導入を行う) *インターンシップの充実を図る。 | | |
| | 体験活動の充実 | 8 生徒に体験の機会をあたえるよう努めていますか。 | 5.6 | 6.1 | 0.5 | 8.8 | 11 あなたは、自らの進路についてしっかり考えることができましたか。 | 7.0 | 6.1 | -0.9 | | | | | |
| | 基礎学力の充実 | ※9 基礎学力向上のための取り組みをしていますか。 | 8.3 | 8.8 | | 8.8 | ※12 あなたは、進学・就職試験に対する基礎学力が向上しましたか。 | 5.7 | 5.7 | | | | | | |
| | 部・学年の連携 | 10 進路指導部と学年が連携して進路指導に取り組んでいますか。 | 5.2 | 5.6 | 0.4 | 9.0 | 13 あなたは、本校の進路指導は充実していると思えますか。 | 6.5 | 6.8 | 0.3 | | | | | |
| 3 安全・安心で学習に適した環境づくりを推進する。 | 規範意識の向上 | 11 不適切な言葉遣いに対する指導はしていますか。 | 4.5 | 4.4 | -0.1 | 8.5 | 14 あなたは、周囲の人に対して適切な言葉遣いができましたか。 | 7.5 | 7.0 | -0.5 | 7.2 | *薬物乱用防止教室、交通マナーの指導、挨拶指導、教室の美化活動、人権教育、防災教育等に対する取り組みはよくできている。特に、薬物乱用防止教育では、専門家からの指導を受けたことにより、教職員が自信をもって生徒を指導できた。 *敷地内禁煙指導に関しては、状態が悪化しているというより、生徒の敷地内禁煙に対する意識が高まり、現状は容認できないという意思表示であるとも考えられる。 | *敷地内禁煙(特に校舎内禁煙)の徹底 *行事のさらなる充実を図る。 *適切な言葉遣いの指導の推進 | | |
| | | 12 薬物乱用防止に関する指導はしていますか。 | 7.2 | 8.1 | 0.9 | 8.5 | ※15 あなたは、薬物(覚醒剤、大麻等)を認められた場合、断りましたか。 | 8.3 | 8.3 | | | | | | |
| | | 13 交通マナーの指導はしていますか。 | 5.4 | 6.2 | 0.8 | 8.3 | 16 あなたは、自転車やバイクなどを交通ルールを守って乗れましたか。 | 7.6 | 7.9 | 0.3 | | | | | |
| | あいさつの徹底 | 14 あいさつ行動の指導はしていますか。 | 7.4 | 8.0 | 0.6 | 9.0 | 17 あなたは、しっかりと挨拶できましたか。 | 7.4 | 7.1 | -0.3 | | | | | |
| | | 15 生徒指導を組織的に取り組んでいますか。 | 7.0 | 7.7 | 0.7 | 9.0 | | | | | | | | | |
| | 教室整備 | 16 教室の掲示物、美化等学習環境の整備はされていますか。 | 7.8 | 8.2 | 0.4 | 7.0 | 9.0 | 18 あなたは、教室等でゴミはゴミ箱にきちんと捨てましたか。 | 8.0 | 8.0 | | | | 0.0 | |
| | | 17 敷地内禁煙 | 敷地内禁煙は守られていますか。 | 5.9 | 4.8 | -1.1 | 8.3 | 19 教室は衛生的に保たれていますか。 | 6.3 | 6.6 | | | | 0.3 | |
| | 人権教育 | 18 人権教育は推進されていますか。 | 5.6 | 7.7 | 2.1 | 8.8 | 20 本校は、敷地内禁煙が守られていると思いますか。 | 8.3 | 6.1 | -2.2 | | | | | |
| | 防災教育 | 19 防災教育は推進されていますか。 | 6.4 | 8.1 | 1.7 | 9.0 | ※21 本校は、人権が大切にされていると思いますか。 | 7.5 | 7.5 | | | | | | |
| | 健康教育 | | | | | | 22 あなたは、防災学習(避難訓練等)に積極的に取り組みましたか。 | 7.1 | 6.8 | -0.3 | | | | | |
| 23 あなたは、健康に留意し規則正しい生活が送れましたか。 | 6.4 | 6.3 | -0.1 | | | 23 | 6.4 | 6.3 | -0.1 | | | | | | |
| 4 教職員間のコミュニケーションを密にし、特に若手教員の育成を図る。 | 研修会の充実 | 20 授業研修会(授業公開週間)は充実していましたか。 | 6.5 | 8.5 | 2.0 | 8.3 | | | | | 6.7 | *教職員間のコミュニケーションは概ね良好である。 *研修会が若い先生方には特に有意義であった。 *研修会の際、情報交換なのか、学習(研修)なのかの区別がはっきりしない場合があった。 *コミュニケーションがとりたいたときにすぐにとれない場合があった。 *心のサポートシステムの研究指定がない状況で、研修会は今年度並みに充実させられるか。 | *学年と部との連携がスムーズでない場合があったかを確認し対応策を検討する。 *研修会の際、情報交換なのか、学習(研修)なのかの区別がはっきりしない場合があった。 *コミュニケーションがとりたいたときにすぐにとれない場合があった。 *心のサポートシステムの研究指定がない状況で、研修会は今年度並みに充実させられるか。 | *今年度、学年と部との連携のどの部分が弱かったかを確認し対応策を検討する。 *研修会の際、情報交換は学年会等で主に行い、研修会ではできるだけ、専門家の話を中心に行う。 *教職員の得意分野を活かし「1人1ネタ研修会」をする。 *ティッシュキャンペーン等を継続して行う。 | |
| | | ※21 心のサポートシステムに関する研修会は充実していましたか。 | 8.7 | | | | | | | | | | | | |
| | 22 仕事しやすい職場環境でしたか。 | 7.2 | 8.4 | 1.2 | | | | | | | | | | | |
| 職場環境の改善 | 23 学年、部との連携は円滑に行えましたか。 | 7.6 | 7.7 | 0.1 | | | | | | | | | | | |
| 5 兵庫県立阪神昆陽高等学校への統合に向けた準備を推進する。 | 閉校に向けた準備 | ※24 生徒に「有終の美を飾る」という自覚をもたせることができましたか。 | 6.3 | 6.3 | 0.0 | 9.0 | ※24 あなたは、川西高校閉校に際し、「最後だからがんばろう」という気持ちがありますか。 | 6.7 | 6.7 | 0.0 | 6.7 | *4年生の校歌作成、3年生のモザイク画の制作 *同窓生に川高にまつわる思い、在校生に寄せたい思い等語ってもらう機会を設定する。 *閉校記念誌に生徒の声を載せるようにする。 *生活体験発表会等の機会を通じ、川西教室生と阪神昆陽高校生がふれあう機会を増やす。 | *最後に頑張ろうという気持ちはあるようだが、まだまだ意識は弱い。 *阪神昆陽高校とのルールのすり合わせ等を進行、川西教室生のスムーズな移行を準備する。 | | |

*評価項目の※は平成25年度新しい評価項目を表す。
*評価点数は10点満点